

パラレル脳センシング技術研究部門における

研究技術の開発とその応用

研究推進機構 総合研究院 パラレル脳センシング技術研究部門

▶ 研究概要

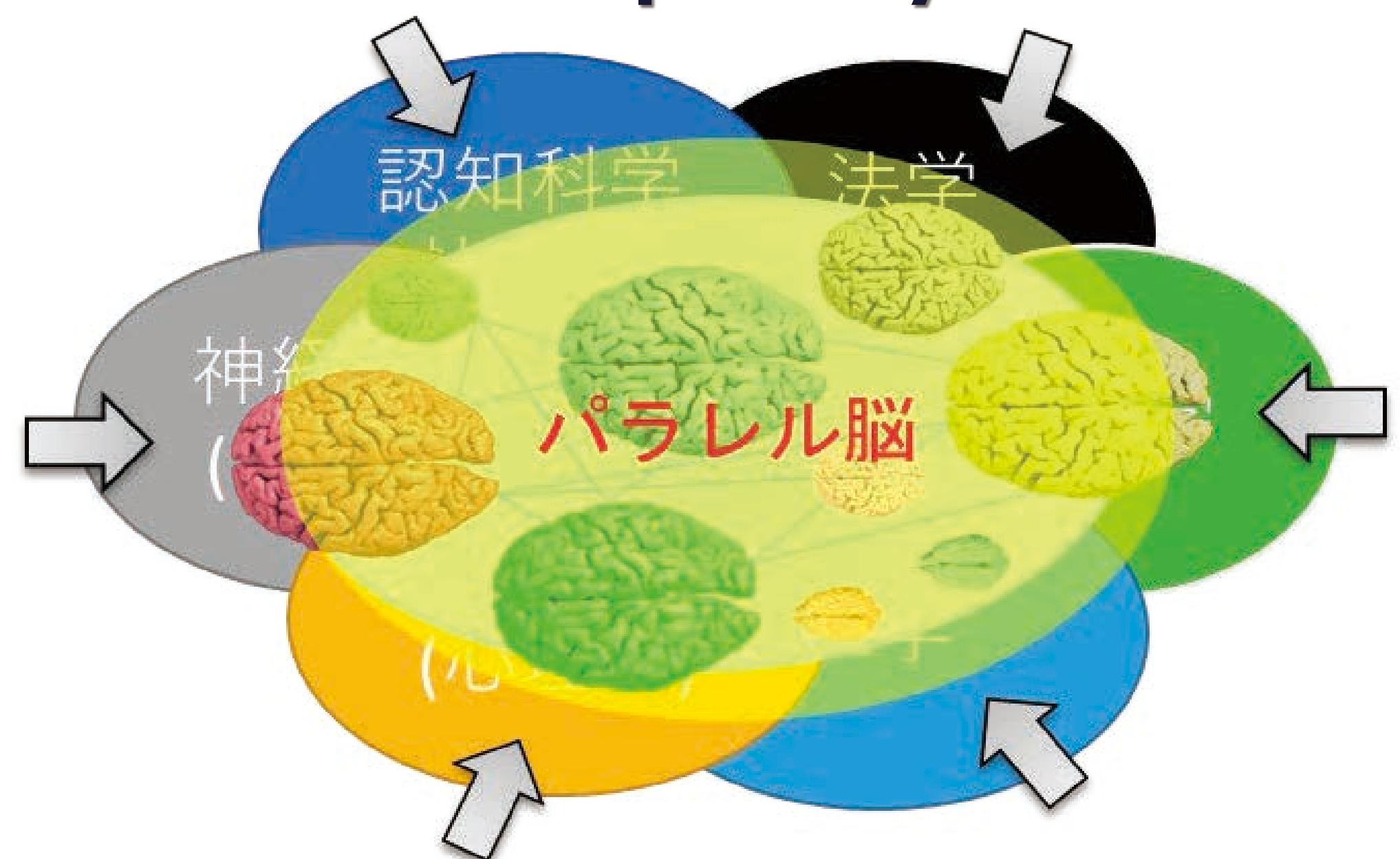
従来の脳科学研究は、多様な研究領域が独立で存在し、共存している状態であった。近年は、これらの領域が学際的に協働してきた。

Inter-disciplinary な状態



パラレル脳では、多様な分野を基盤とする研究者が集まり、領域をこえ包括的に協働することで、新たな領域を再構成する。

Trans-disciplinary な状態



▶ 今後の展開

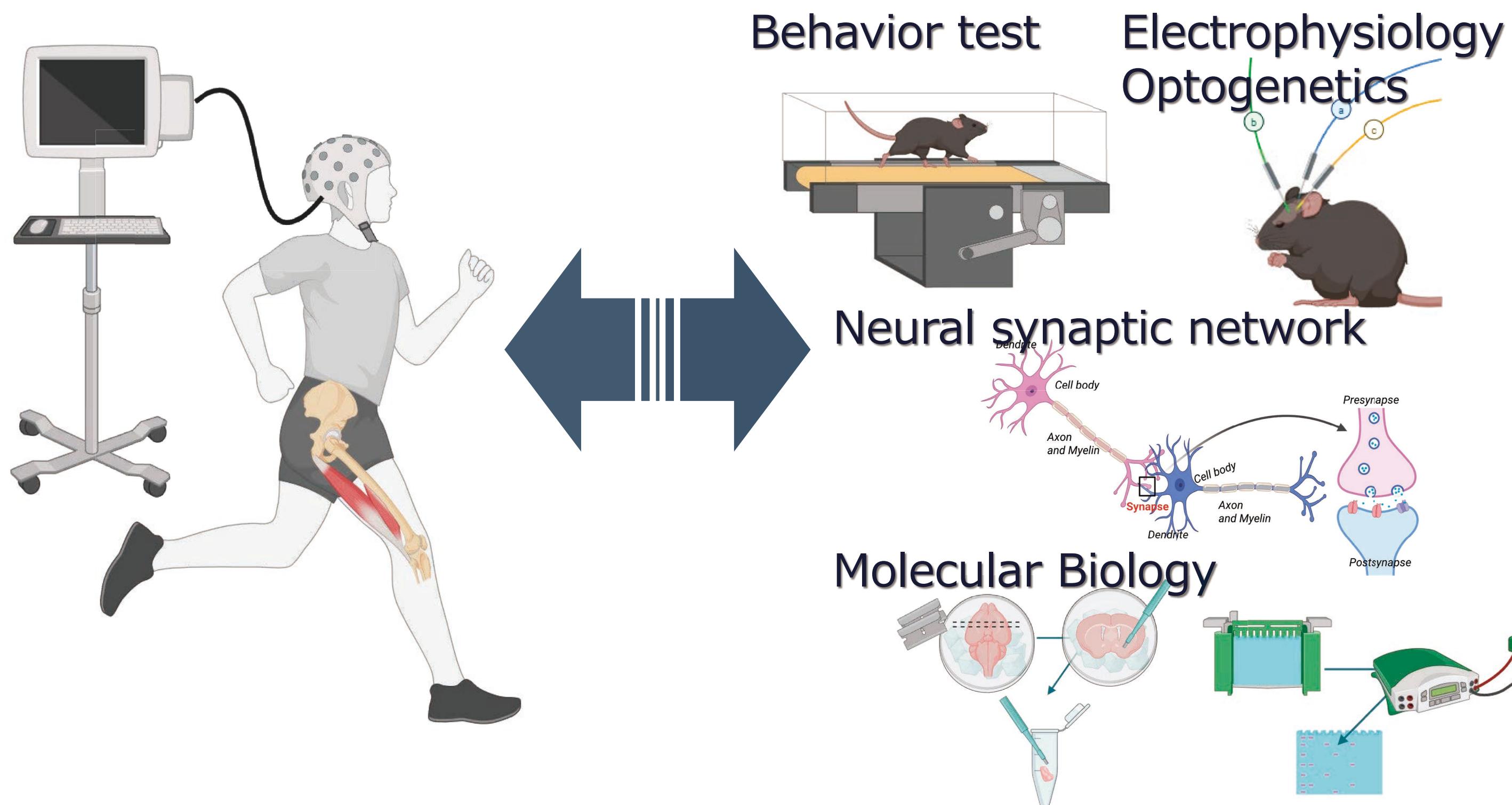
工学分野から脳研究への貢献
脳研究分野での新たな研究領域創出を目指して

**It is not enough to have good brains.
The main thing is to connect them well.**

- 第1回公開シンポジウム「Think Synch Brain Dynamics ~理工が挑む脳科学~」の開催 2021年12月
学外招待講演3題、企業講演2題、部門メンバー講演4題、学生ポスター43題、参加者：132名
- 第2回公開シンポジウム「Think Synch Brain Dynamics ~理工が挑む脳科学~」の開催 2022年12月
学外招待講演2題、企業講演3題、部門メンバー講演4題、学生ポスター55題、参加者：115名
- 第3回公開シンポジウム「Expanding parallel SDGw: Parallel-mind Synergy for Divers and Generational well-being」の開催 2023年12月
学外招待講演3題、企業講演3題、学生ポスター54題、参加者：130名、企業共催2件
- 第4回公開シンポジウム「Sensing the Future: Exploring the Deep Sea of Brain Science and Aging」の開催 2024年12月
学外招待講演3題、企業講演2題、コラボ企画2題、学生ポスター58題、参加者：104名、企業共催2件
- 第5回公開シンポジウム「パラレル脳が拓くフロンティア—研究知と産学共創の新地平」を開催予定 2025年12月

▶ 直近のトピック

脳科学研究におけるヒトと動物のギャップに挑む



簡易型マウス3次元行動解析装置の開発と応用

